

<http://www.kinki-sha.org/>

近畿学校保健学会通信

No.158

2021年2月25日発行
 近畿学校保健学会事務局
 〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57
 大阪国際大学 後和研究室
 TEL: 06-6902-0791 FAX: 06-6902-8894
 Mail: kinkigakkohokengakkai@gmail.com
 振替口座 00940-5-181826

目 次

故 美崎教正先生 追悼文 2
第 68 回近畿学校保健学会開催要項 3
近畿学校保健学会「研修セミナー」アンケート集計結果 7
第 2 回近畿学校保健学会幹事会議事録 11
編集後記 12

年会費の納入と会員勧誘についてのお願い

2021年度の会費の納入時期となりました。振込用紙を同封させていただきましたので、年会費(3,000円)をお振り込みくださいますようお願いいたします。

また、会員の皆様におかれましては、周囲の方々に本学会への入会をお勧めください。右記のQRコード、学会ホームページから登録が可能です。よろしくお願ひいたします。



連絡用メールアドレスの登録のお願い

本学会では今後、会員の皆さまへの諸連絡も迅速に行いたく、皆さまのメールアドレスの登録をお願いしています。また、学会ホームページを活用して年次学会の各種申込書だけでなく、学会通信等のダウンロードも検討しています。メールアドレスの登録はお名前、所属機関名、所属地区名を kinki.sch.hlth@gmail.com までお送りいただくか、右記のQRコードから登録ください。よろしくお願ひいたします。



故 美崎教正先生のご逝去を悼む

本学会の名誉会員であられた美崎教正先生が2020年11月27日に心不全のためにお亡くなりになりました。享年88歳でした。ここに謹んで哀悼の意をささげます。

先生は、兵庫県小野市のご出身で神戸医科大学（現・神戸大学医学部）をご卒業後、同大学の助手、講師を経て神戸大学教養部助教授・教授、同大学院自然科学研究科や発達科学部において教授として勤められました。その間に産業医学、予防医学、健康医学の研究や学童・生徒の健康活動への支援、指導に取り組み、1964年に医学博士の学位、1996年には神戸大学名誉教授の称号を得られました。

1977年6月には、第24回近畿学校保健学会の年次学会長を務められるなど、とくに兵庫県や神戸市を中心とした学校保健への支援や活性化に大きく貢献され、2004年に近畿学校保健学会名誉会員に推挙されました。

また、先生の活動は学校保健分野に限らず、国際障害者年制定に関連して大学における障害を持つ学生の受け入れに向けた活動や、大学退官後も医療法人や社会福祉法人において医師として関連施設の健康管理や障害者の社会復帰支援、そして健康に関する専門学校での運営や教育に尽力され、長きにわたり社会の健康支援に貢献されました。このような人間医学の観点からの全人的な健康づくり、心の健康づくりを目指した活動が注目されて、2012年秋の叙勲で瑞宝中綬章を受章されました。

人間味ある美崎先生の思い出は、車好き・写真好き・メカ好きで、それぞれに造詣が深いことでした。近畿各府県のどの学会場へも、神戸から愛車で参加されていたのを思い出します。車談義でもエアコンフィルターの汚れをご自分で点検すべくその吸入口を探した話も伺いました。

写真ではカメラやレンズだけでなく腕も一流で、その人らしい表情豊かなポートレートを撮るのがお好きな様でした。また、オーディオやエレクトロニクスにも興味をお持ちで、携帯電話の普及前から愛車にアマチュア無線機を積んでおられたのをご存じの方は少ないと思います。

何時でもまたお会いできると安心して、もっと色々なお話をお聞きすることやお礼を申し上げる機会を無くしたことを後悔しつつ、先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

2021年1月29日

(近畿学校保健学会名誉会員・神戸大学名誉教授 横尾 能範)

第68回近畿学校保健学会開催要項

第68回近畿学校保健学会会長 高田 恵美子
(畿央大学)

第68回近畿学校保健学会を下記の通り開催いたします。学会では、学校現場などでの実践報告も歓迎いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 学会テーマ 「地域と連携した学校保健活動の推進」
2. 開催方法 オンライン開催（畿央大学より Web 会議ツールによるライブ配信）
※学会開催中の進捗状況等の情報は近畿学校保健学会 HP の Twitter より提供されます。
(<http://www.kinki-sha.org/twitter.html>)
3. 後援 奈良県教育委員会 香芝市教育委員会 広陵町教育委員会 奈良県医師会
奈良県歯科医師会 奈良県薬剤師会 奈良県学校保健会 奈良県学校給食会（予定）
4. 日時 2021年6月19日（土）9:30～16:00
5. 内容
 - (1) 開会式 9:30～9:40
 - (2) 教育講演 9:40～10:35
「学校保健と地域保健の連携」
講師：畿央大学健康科学部健康栄養学科 教授 根津 智子
 - (3) 一般演題発表 10:45～12:30
 - (4) 特別講演 13:30～14:00
「ムコ多糖症とは ～症状と治療について～」
講師：国立成育医療研究センター遺伝診療科 診療部長 小須賀 基通
共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社
 - (5) シンポジウム 14:10～15:40
「地域と連携した学校保健活動の推進」
コーディネーター：畿央大学教育学部現代教育学科 教授 高田 恵美子
シンポジスト：奈良県医師会 学校医 高橋 泰生
奈良市立朱雀小学校 校長 檜垣 志保
香芝市立二上小学校 養護教諭 向井 洋子
橿原市立畝傍東小学校 栄養教諭 横地 博子
 - (6) 評議員会・総会報告 15:40～15:50
 - (7) 表彰式・閉会式 15:50～16:00

6. 一般演題申込み

一般演題発表は、**2021年4月9日(金)**までに、学会ホームページ、あるいは下記 URL から「演題申込みフォーム」にアクセスし、必要事項を入力して申込んでください。筆頭発表者は会員に限りますが、共同発表者はその限りではありません。筆頭発表者で会員でない方はあらかじめ学会入会の手続きを行ってください。なお、筆頭発表者のみ演題申込みと同時に「事前参加申込み」が完了しますが（別途、参加費の振り込みが必要です）、共同発表者が学会に参加される場合は個別に事前参加申込みを行ってください。

締め切り	
演題申込	4月9日(金)
抄録締切	5月7日(金)
事前申込	6月4日(金)

【演題申込みフォーム】 URL : <https://forms.gle/sNcHkT9Qiu9ribWr5>

※「警告」によりフォームにアクセスできない場合は、Google Chrome をご利用ください。

7. 近畿学校保健学会奨励賞

対象者は、一般演題の筆頭発表者のうち、一般研究者（発表時に40歳未満）、大学院生、学部学生に該当する方です。該当者は「演題申込フォーム」にある「近畿学校保健学会奨励賞の受賞資格」の項目で「該当する」にチェックをしてください。

8. 発表リハーサル

第68回近畿学校保健学会の一般演題発表は、ZoomのWeb会議ツールを用いた発表となります。筆頭発表者には、事前に発表者マニュアルとZoomのURLをお送りし、**2021年6月12日(土)**にリハーサルを実施します。

9. 事前参加申込み、参加費

本学会は、オンライン開催のため、学会に参加するためには事前の参加申込みと参加費の入金が必要です。参加希望者は、**2021年6月4日(金)**までに、学会ホームページ、あるいは下記 URL にアクセスし、「事前参加申込みフォーム」に必要事項を入力して申込みとともに、下記の郵便振替口座に該当する参加費をお振り込みください。入金が確認された事前参加申込者には、事前に講演集と参加マニュアル、ZoomのURLをお送りします。

※6月4日以降の申込みの場合は講演集の送付はできません。PDFの配信のみになります。

参加区分	参加費	参加費振り込み先
会員	1,000円	郵便振替口座 加入者 近畿学校保健学会 加入者番号 00940-5-181826
非会員	2,000円	
大学院生	1,000円	
学部学生	500円	

【事前参加申込みフォーム】 URL : <https://forms.gle/CaR2bfmPEeo1TE3V9>

※「警告」によりフォームにアクセスできない場合は、Google Chrome をご利用ください。

10. 問い合わせ先

第68回近畿学校保健学会事務局
〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2
畿央大学 健康科学部健康栄養学科：玉井典子
TEL：0745-54-1601 e-mail：kinki.sha.68th@gmail.com

抄録原稿の作成方法と発表についての留意事項

1. 抄録原稿作成要項

- ・抄録原稿は、別紙を近畿学校保健学会ホームページ(<http://www.kinki-sha.org/conference.html>)からダウンロードしてください。
- ・抄録原稿は、原則として、Microsoft Word で作成してください。
- ・抄録は A4 サイズ 1 ページで作成し、上下 30mm、左右 25mm の余白を確保してください。
- ・演題名は、中央に配置して、文字は 12 ポイントで強調文字にしてください。
- ・一行空けて、筆頭発表者氏名、共同発表者氏名、所属を右寄せにして、10 ポイントで記入してください。
- ・一行空けて、キーワードを 3 から 5 個、左寄せにして 10 ポイントで記入してください。
- ・改行して本文となります。本文は 10 ポイントで 2 段に分け、1 段当たり 1 行 24 字で、中央は 3 字空けて 40 行で収めてください。MS 明朝または MS ゴシックを使用してください。
- ・本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述ください。必要があれば収まる範囲で、図表（モノクロのみ可）を入れてください。

2. 抄録原稿送付先

作成した抄録原稿は、**2021年5月7日(金)**までに、Eメールで下記送付先までお送りください。ファイル名は「筆頭発表者氏名（例えば、畿央太郎）」、送信メールの件名は「抄録原稿」としてください。

【抄録送付先】 e-mail : kinki.sha.68th@gmail.com

3. 発表についての留意事項

- ・発表は、1 演題につき、発表時間 8 分、質疑応答時間 4 分を予定しています。
- ・オンライン開催のため、Zoom の Web 会議ツールを用いた発表となります。
- ・**2021年6月12日(土)**にリハーサルを実施しますので、必ず参加してください。
- ・学会当日は、発表 15 分前にはスタンバイしてください。
- ・発表時には対象に対する倫理的配慮、利益相反 (COI) を必ず示すようにしてください。
- ・動画の使用は、原則としてお控えください（必要な場合は学会事務局で相談に応じますので事前にご連絡ください）。

4. 問い合わせ先

第 68 回近畿学校保健学会事務局
〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2
畿央大学 健康科学部健康栄養学科：玉井典子
TEL：0745-54-1601 e-mail：kinki.sha.68th@gmail.com

※筆頭発表者は、会員に限ります。筆頭発表者で会員でない方はあらかじめ年会費 3,000 円を下記の郵便振替口座にお振り込みいただき、学会入会の手続きを行ってください。なお、共同発表者はその限りではありませんが、この機会に学会にご入会ください。

加入者：近畿学校保健学会 加入者番号：00940-5-181826 〒570-8555 大阪府守口市藤田町 6-21-57 大阪国際大学 後和研究室 近畿学校保健学会事務局 TEL：06-6902-0791 FAX：06-6902-8894
--

別紙

※本用紙は、学会ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.kinki-sha.org/conference.html>

※不要箇所を削除し、様式を整えてお使いください。

演題名 (MS 明朝 12 ポイント, 中央, 強調文字)

筆頭発表者氏名, 共同発表者氏名, 所属 (10 ポイント, 右寄せ)

【記入例】畿央太郎¹⁾, 広陵花子²⁾

1) 畿央大学 2) 関西中央大学

(1 行空ける)

キーワード (3~5 個, 10 ポイント, 左寄せ)

(1 行空ける) 本文 (2 段組, 10 ポイント, 1 段あたり 40 行, 1 行 24 文字, 中央は 3 文字空ける)

【目的】

【方法】

【結果】

- ・原稿はA4用紙1ページで、余白は上下30mm、左右25mm
- ・演題名：中央に配置して、文字は12ポイントで強調文字
- ・1行空けて、筆頭発表者氏名、共同発表者氏名、所属を右寄せにして、10ポイント
- ・1行空けて、キーワードを3~5個、左寄せにして10ポイント
- ・1行空けて、本文
本文は10ポイントで2段組、1段当たり40行、1行24字、中央は3文字空ける
書体は、MS明朝またはMSゴシック
- ・本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述
- ・ファイル名は「発表者氏名」、送信メールの件名は「抄録原稿」
- ・抄録原稿の締切は、2021年5月7日(金)

【考察】

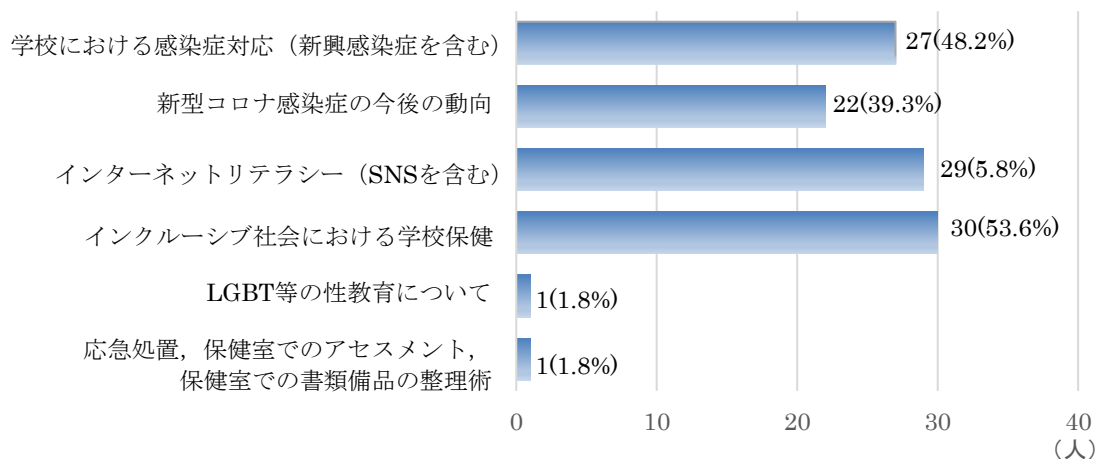
近畿学校保健学会「研修セミナー」アンケート集計結果

近畿学校保健学会では2012年より「研修セミナー」を7回開催して参りました。この度、「研修セミナー」の充実を図るために、内容や方式等についてのアンケート調査を実施致しました。会員の皆様の貴重なご意見いただき、誠にありがとうございました。

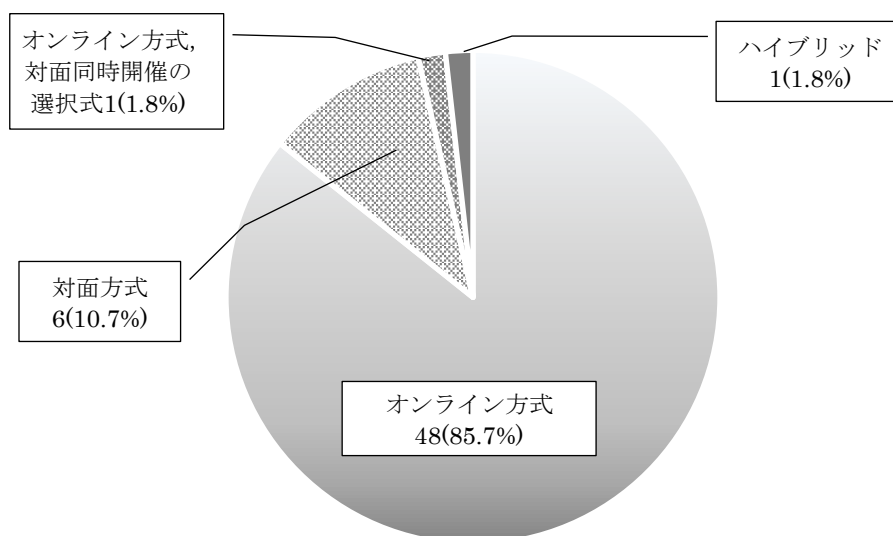
回答結果について、下記のとおりご報告させていただきます。

- ・調査方法：Google Form MS Forms によるインターネット調査
- ・実施時期：：2020年12月29日～2021年1月18日
- ・調査依頼数：118人、回答者数：56人（回答率47.5%）

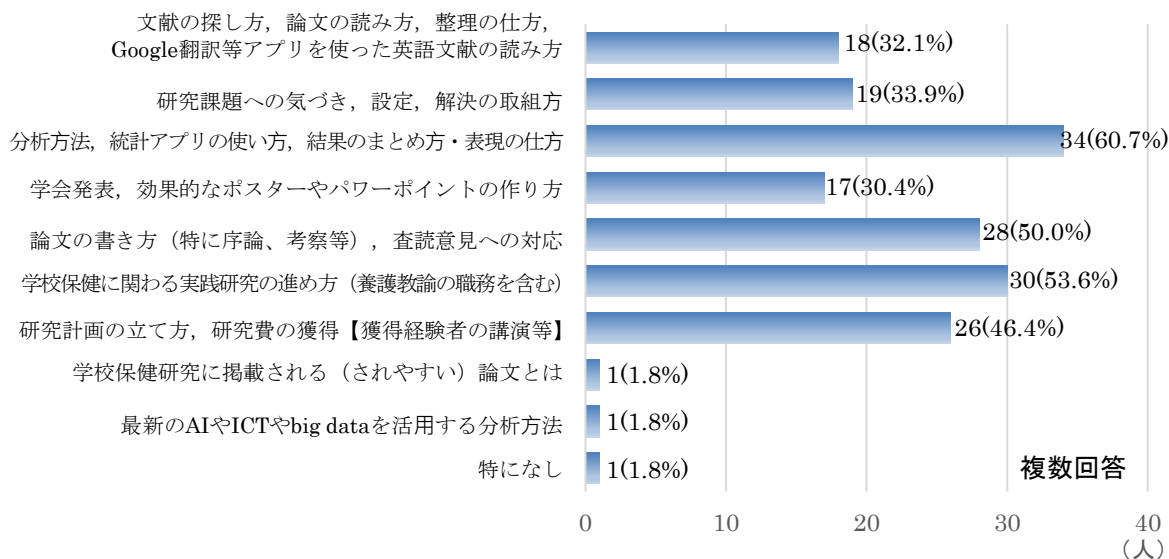
1. 現在の健康課題やその対応（養護教諭の職務を含む）について、講演を「聞いてみたい」「聞いてよかった」「他の人にも聞いてほしい」と思われるテーマ（複数回答）



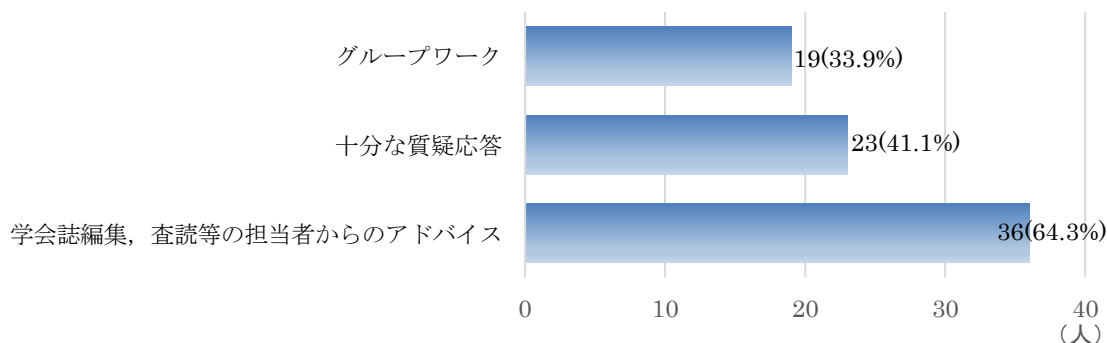
2. 今年度の研修会で「講演」を行うとすれば、適切と思われる方式について



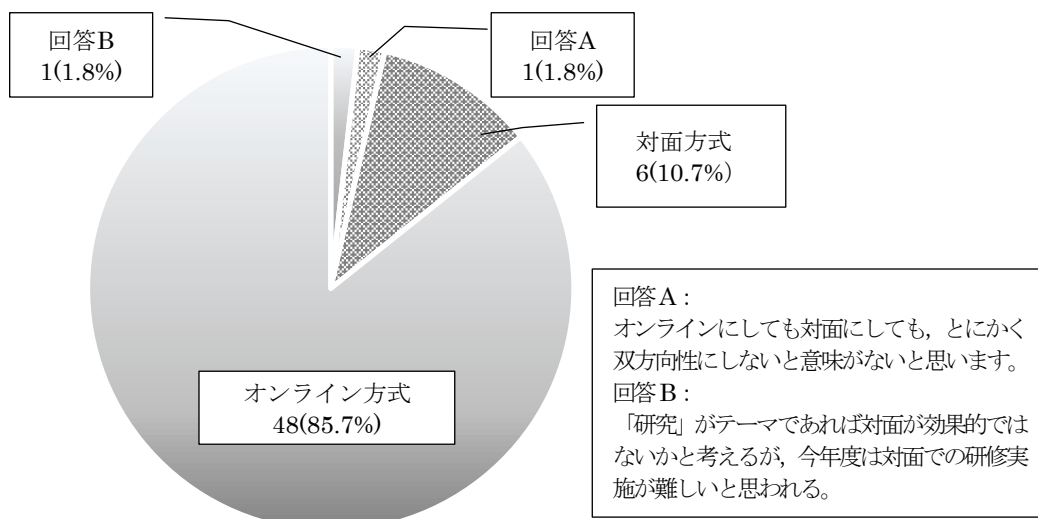
3. 研究に関する以下の研修内容について、「ご自身が聞いてみたい」「指導学生に聞かせたい」と思われる内容について（複数回答）



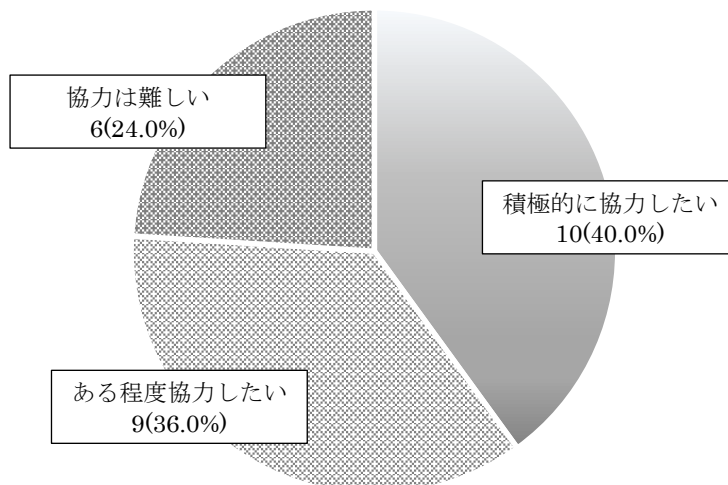
4. 研究に関する研修の場合、講義以外に必要なと思われる方式について（複数回答）



5. 今年度「研究」に関する研修を行うとすれば、適切と思われる方式について



6. 研修における「講演」「講義」「演習」等について、担当のご協力をお願いできますか。
(評議員，幹事のみ回答)



7. 「6」の質問でご協力いただける場合、よろしければ、お名前，メールアドレス，ご担当内容をお教えてください（任意）。後日ご連絡させていただくかもしれません。(評議員，幹事の方のみ 17 名回答)

【担当内容】

- ・学校安全教育
- ・教育：解剖学，統計学，研究計画論，研究：東洋医学を予防医学に用いる（未病スコア研究），
教育能力：教育技法，統計解析，企画，アプリ作り
- ・論文の書き方，研究計画の立案
- ・現職養護教諭を対象とした対面式の実践研究に関する講義や演習
- ・ナラティブと行動変容のからくりを脳科学から探る－科学の限界を見すえて－，ホリスティック・アプローチ

8. 全員お答えください。近畿学校保健学会の研修の在り方（内容，方法，参加者等）についてご意見がお有りの場合，お知らせください。

【養護教諭等関連】

- ・養護教諭が興味を持つような研修会を期待します。
- ・養護教諭の視点に立てば，日常業務の疑問が研究に結びつけられた事例を多く紹介することが会員増加の糸口になるようにも思います。
- ・近畿ならではの特色を出したいですね。

【コロナウイルス感染症関連】

- ・コロナ禍において，研究を行っていくということ自体が困難な状況になっていると思われます。その中でも，どんな工夫をしたら研究ができるのか，例えばこれまでの発想を根本から変えてこんな研究ができたとか，情報共有ができる場となる研修を希望します。
養護教諭が興味を持つような研修会を期待します。
- ・タイムリーなテーマを取り上げ，専門家からの提言や現場からの現状報告等など，コロナ禍での日常に役立つものを計画してほしい。

- ・学会のホームページに「質問コーナー」を設置して、会員の質問に答えられるシステムを構築することも必要でないかと思えます。

【オンライン等関連】

- ・オンラインをプラットフォームにしていただけたら、参加しやすいです。
- ・しばらくはオンラインを活用した研修が最善の方法かと思えます。
- ・オンラインよりも対面での研修会に参加したい。
- ・オンラインにするとほとんど双方向性のやり取りがなくなり、学習効果が消失します。せめてハイブリッドにして小規模でもグループワークを盛り込むことが重要と思えます。とにかく双方向性のコミュニケーションが講師と研修生の間で成り立たせることが必須と考えます。
- ・現在のコロナ禍の中で、対面による研修を実施することの難しさを痛感しています。
- ・十分な時間を確保したうえでグループワーク、質疑応答などが必要と考えます。
- ・ターミナル駅に近い所で休日に開催を望みます。研修内容は質的研究法、学校保健の歴史を希望します。
- ・気軽に研修会に参加できる、多くの会員に周知できるようなPR方法はないでしょうか？

【協力】

- ・アンケートの結果がどのようなものであったかを、何らかの形で知ることができると幸いに存じます。
- ・いつも貴重な機会をいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。
- ・いつも大変お世話になります。自分が聞きたい企画での講師協力は難しいですが、分野によっては協力できるかもしれませんので、お声がけください。

講演テーマの上位は、①インクルーシブ社会における学校保健教育、②インターネットリテラシー、③学校における感染症対応でした。予備調査に比べ、インクルーシブ、インターネットなど現代的テーマが増える一方、感染症に対する関心も高い値でした。講演の希望方式はオンラインが大半でした。

研究に関する研修については、研修内容は、①分析方法等、結果のまとめ方等、②学校保健に関わる実践研究の進め方、③論文の書き方等、④研究計画立案、研究費獲得の順で、研究発表、実践研究、研究推進等に関わり多様でした。研修方式はオンライン方式が大半を占め、講義以外の希望形式は、①編集、査読等担当者のアドバイス、②十分な質疑応答、③グループワークの順でした。

研修に対する協力は、①積極的に協力、②ある程度協力、③協力は困難の順であり、76%の方からご協力の意向を得ました。協力内容には回答者の専門性が反映されていました。

学会の研修の在り方については、「養護教諭関連」「新型コロナ感染症関連：コロナ禍の研究推進や研修方式、ニーズへの対応」「研修方法としてのオンライン：オンラインへのシフト、対面式やグループワークの必要等」「研修会への協力等」であった。

短期間にもかかわらず調査にご協力をいただき、ありがとうございました。おかげさまで、以上のとおり充実した結果が得られました。結果は今後の研修等に活用させていただきます。

(常任幹事 西岡伸紀)

2020年度

第2回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時：2020年9月27日（日）

13:00～15:00

場所：Webによるオンライン開催

出席者：【幹事長】後和

【常任幹事】大川，西岡，宮井

【幹事】（滋賀）大平，高野

（京都）井上，藤原

（大阪）楠本，古角，白石，吉岡

（兵庫）鬼頭，中村

（奈良）笠次，高田，辻井

（和歌山）内海，森岡

委任状：川畑，森脇（計2名）

監事：毛利

事務局：竹端

（計21名敬称略・順不同）

議事に先立ち，令和2年8月1日にご逝去されました当学会幹事である浅井千恵子先生（享年65歳）を悼み，出席者全員で黙祷を捧げた。

議題：

1. 第67回近畿学校保健学会報告について

・年次学会報告

楠本学会長より，お礼の挨拶があり，年次学会では講演集を発行したとの報告があった。

・評議員会および総会報告

後和幹事長より，「2020年度近畿学校保健学会評議員会・総会 議題」投票結果について報告があった。幹事より，投票における承認の記載について，評議委員会及び幹事会議決，総会議決それぞれについて記載する提案があり，記載内容を修正することで承認された。

2. 学会通信157号について

・浅井千恵子先生の追悼文

後和幹事長より，故浅井千恵子先生の追悼文を井上委員に執筆頂いたことの報告があった。

・第67回近畿学校保健学会報告の掲載内容

後和幹事長より，紙面開催により一般報告，シンポジウム等の座長報告に替わり，年次学会実行委員による報告となったことの説明があった。

この件について，幹事より執筆担当した年次学会実行委員の氏名記載の提案がなされ，シンポジウムは執筆者名を，一般演題については年次学会実行委員が演題の要約を行った旨を記載することで承認された。

後和幹事長より，第1回近畿学校保健学会幹事会にて，決算報告及び会計監査報告では，【目的別貯金】の項目を新たに設けることで承認されたため，2019年度決算報告および2020年度会計報告にて【目的別貯金】の項目を追加したとの報告があった。

3. 第68回近畿学校保健学会開催について

学会長：高田 恵美子（畿央大学）

高田幹事より，年次学会テーマ，開催日および開催方法，教育講演，シンポジウム等の提案があった。また，今後も新型コロナウイルスの感染症状況により，開催方法や学会参加費のあり方，さらに講演集発行における印刷費の問題等について提議され，特に講演集のPDF化について，年次学会実行委員で引き続き検討することとなった。

後和幹事長より，年次学会の開催のあり方について引き続き検討するとの説明があった。

4. 研修セミナーのWeb調査について

西岡常任幹事より，研修セミナーにおけるWeb調査の実施の説明があった。

後和幹事長より，Web調査は幹事に対する実施に加え，一般会員への実施の提案があり，Web調査を一般会員にも実施することで承認された。

大川常任幹事より，一般会員へのWeb調査実施にあたり，近畿学校保健学会通信への記載の提案がなされ，後和幹事長より，全会員にWeb調査依頼をメールにて通知すると同時に，学会通信でも呼びかけるとの説明があり，承認された。

5. メールアドレス登録状況について

後和幹事長より，近畿学校保健学会員のメールアドレス登録状況についての報告があった。

2020年9月23日時点でのメールアドレス登録状況は会員数205名の内71名（34.6%），未登録は134名であった。このため，後和幹事長より，各府県幹事による会員へのメール登録の催促が依頼され，了承された。

6. その他

後和幹事長より、逝去された浅井幹事の後任について、京都地区の幹事3名の内1名欠員として選出しないことが提案され、承認された。

その他、委員より学会通信に今後新型コロナ

ウイルス感染症に関する内容を盛り込むことの提案があった。

関連学会開催日程

◇日本学校保健学会（第67回学術大会）

会長：大澤 功（愛知学院大学）

テーマ：学校保健，その原点に立ち返る

期日：2021年11月5日（金）～7日（日）

会場：愛知学院大学 日進キャンパス（〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12）

◇日本養護教諭教育学会（第29回学術大会）

会長：貴志 知恵子（徳島文理大学）

テーマ：子どもの主体性・探究心を育てる養護実践のあり方を問う

期日：2021年11月27日（土）・28日（日）

会場：徳島文理大学 徳島キャンパス（〒772-8514 徳島市山城町西浜傍示180）

◇日本養護実践学会（第4回学術大会）

会長：八木利津子（桃山学院教育大学）

テーマ：新しい生活様式の中で養護実践を論文化するには—子どもと子どもを取り巻く人々のいのちと健康を守り，育み，ささえ，つなぐために—

期日：2021年7月4日（日）

会場：オンライン学会（配信場所：桃山学院教育大学）

編集後記

2020年は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を強く受けた一年でした。それは、さまざまな学術分野の学会や研修会等のイベントにも及んでいます。政府による集会の自粛要請によって学会の中止や延期が相次ぐなか、感染拡大防止のための3密を回避しながら活動を盛んにする取り組みの模索や工夫が行われています。最近ではWeb配信による開催を検討する学会が増えています。オンライン形式による研究発表は、臨場感のある議論が制限される一方で、気軽な参加やより多くの発表に触れられるといった意外なメリットもみえてきました。学会や研修会は学術研究の発展に重要な役割を担うため継続的な開催が望まれます。コロナ禍において迅速対応で実施されてきたWeb配信による学会開催がよりアクセスしやすい方法として評価されていることから、ICT技術を駆使した学会活動はAfterコロナ時代を見据えてもさらに重要になってくるものと思われまます。

（常任幹事 宮井信行）